

## 事業実績シート

### 1 事業の概要

<b>協会事業名</b>	<input type="checkbox"/> コミュニティ活性化支援事業 <input type="checkbox"/> 定住促進事業 <input checked="" type="checkbox"/> 地域特産品需要拡大支援事業 <input type="checkbox"/> 国際交流支援事業 <input type="checkbox"/> 長崎県防災航空隊常駐化支援事業			
<b>自治体(団体)事業名</b>	松浦市			
<b>所管局部課</b>	自治体(団体)名	所管部・課名	担当者名	連絡先(TEL)
	松浦市	食と観光のまち推進課	浜崎 孝裕	(0956)72-1111(内212)
<b>事業期間</b>	開始年	平成22年4月1日 (8年目)		
<b>事業実施手法</b>	<input type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他[            ]			
<b>実施期間</b>	(開始日) H29年12月8日                      (完了日) H30年3月30日			
<b>委託した場合の委託内容</b>	委託先機関名	担当者名	連絡先(TEL)	
	株式会社松浦シティホテル	徳永洋一	0956-72-5000	
	(委託内容) 松浦市ファンクラブ交流会開催業務			
<b>助成事業の目的</b> ※住民視点を踏まえて記載してください。	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)		
	松浦市民(地元生産者を含む) 松浦市近隣市町住民 福岡都市圏住民	地元農水産物の利用拡大による生産者の所得向上 松浦市の認知度向上		
<b>助成事業の具体的内容</b> ※事業をまったく知らない人でも、事業の実施内容や実施方法の概要が分かるように入力してください。	<b>業務内容</b> ○松浦市ファンクラブ交流会開催業務 福岡で活躍するフレンチやイタリアンの料理人で組織された特定非営利法人博多ミラベル21に、地元食材を活用した料理フェアの開催を委託し、魅力的な料理を提供、提案することで地元農水産物の利用拡大を図る。 この料理フェア開催に伴い、会場となる松浦シティホテルに対し、生バンドの演奏、什器のレンタル、スタッフ(バーテンダー)の配置を内容とする業務を委託した。			
<b>事業開始の背景、これまでの経緯及び現状</b>	(事業開始の背景) 平成18年に松浦市、福島町、鷹島町が合併し、新しい松浦市が誕生した。農業、水産業が基幹産業であるが観光資源はとぼしい。平成21年に肥前鷹島大橋が開通し、また、西九州自動車道の延伸を視野に入れながら、さらなる交流人口の拡大に向け福岡都市圏での松浦市の認知度向上と地場産業の活性化を図る必要があった。			
	(経緯・現状) 松浦市の観光PRと誘客拡大、地場産品の販路拡大及び認知度向上を目的に、平成22年度から本市の農水産物を活用した料理フェア(松浦市ファンクラブ交流会)を福岡市内で開催し、併せて、福岡市で飲食店を経営する民間事業者と連携し、平成24年6月から平成29年3月末までアンテナショップ「鷹ふぐバル松浦」を天神イムズビル地下1階に開設した。 今後は、市内の事業者及び生産者と連携し、福岡都市圏から食をメインとした誘客を図る必要がある。			

## 事業実績シート

### 2 実績結果

事業費の推移		前々年度決算	前年度決算	当該年度決算				
事業費（円）		38,353,779	38,628,291	491,400				
(財源内訳)	国庫支出金							
	県支出金							
	地方債							
	その他		25,000,000	0				
	市町振興共同事業助成金		1,000,000	245,000				
	一般財源	38,353,779	12,628,291	246,400				
成果(活動)指標	指標名		指標設定の考え方	単位	区分	前々年度	前年度	当該年度
	①	松浦市の認知度向上	料理フェア参加者数	人	目標	70	50	50
					実績	80	60	70
				目標達成率(%)	114	120	140	
	②	地元農水産物の利用拡大	料理フェア参加者数	人	目標			150
					実績			170
目標達成率(%)						113		

### 3 事業の振り返り

必要性の点検	(1) 公共性評価		必需 (+)  私益 (-)      公益 (+) 選択 (-)
	(公益性)	(必需性)	
	<input checked="" type="checkbox"/> 広く社会に利益をもたらすサービス <input type="checkbox"/> 特定の個人又は集団のためのサービス <input type="checkbox"/> 上記以外の中間的なサービス	<input type="checkbox"/> 住民生活に必要不可欠なサービス <input type="checkbox"/> 住民生活に必要不可欠ではないサービス <input checked="" type="checkbox"/> 上記以外の中間的なサービス	
(2) 行政関与の妥当性評価	(3) 廃止又は休止した場合の影響		
妥当性低い      妥当性高い (-)      0      (+) 	(影響内容、程度等)		
	交流人口の減少		

## 事業実績シート

### 4 有効性の点検、効率性の点検

有効性の点検	(1) 成果(活動)指標の達成状況		(左記結果となった理由)	
	<input checked="" type="checkbox"/> 成果(活動)指標の実績値は、目標をほぼ達成した <input type="checkbox"/> 成果(活動)指標の実績値は、目標を下回った		フェア参加者数の増 予定 150人 → 実施 170人	
	(2) 成果(活動)指標を向上させるため、事業内容や実施方法を工夫する余地			
	<input type="checkbox"/> 工夫の余地はない <input checked="" type="checkbox"/> 工夫の余地がある		(工夫の内容・工夫の余地がない理由)	
	PRの方法に工夫をし、福岡都市圏からの誘客の増加を図る。 実施予定 期 日			
効率性の点検	(3) 類似事業との統合		(統合可能性のある類似事業名、統合不可能な場合はその理由)	
	<input type="checkbox"/> 類似する事業と統合可能 <input type="checkbox"/> 類似する事業はあるが、統合不可能 <input checked="" type="checkbox"/> 類似する事業はない			
	(1) 民間委託化等の妥当性評価		(具体的内容)	
<input type="checkbox"/> 民間委託化や非常勤化等を検討すべき業務がある <input checked="" type="checkbox"/> 民間委託化や非常勤化等を検討すべき業務はない		地元農水産物を食材として活用し、魅力的な料理を提供するため、業務の委託先は福岡で活用している料理人で組織された団体とした。		
(2) 受益者負担の適正化等による歳入確保		(判断理由と可能な歳入確保内容)		
<input checked="" type="checkbox"/> 既に受益者負担の見直し等で歳入確保を実施済み <input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し等で歳入確保は可能 <input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し等での歳入確保は困難		チケット売上げ代を料理フェア開催経費に充当している。		

### 5 今後の方向性

必要性の点検から	<input type="checkbox"/> 事業休止	<input type="checkbox"/> 事業廃止	<input type="checkbox"/> 民営	<input type="checkbox"/> 事業終了(完了)	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
実施(予定)時期					
有効性の点検から	<input type="checkbox"/> サービス水準低下	<input type="checkbox"/> サービス水準向上	<input type="checkbox"/> 類似事業との統合		<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
実施予定時期					
効率性の点検から	<input type="checkbox"/> 委託化	<input type="checkbox"/> 非常勤化	<input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 広告料収入等の新たな歳入の確保	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
実施予定時期					
具体的内容	福岡都市圏から食による誘客を図るため、産地や食材のPRに取り組み、地元農水産物の利用拡大、生産者の所得向上につなげる。				